

売れる！副業(プチ起業)から独立開業のススメ！

第2回

主婦や働く女性にオススメの副業(プチ起業)とは？



(社)全日本趣味起業協会

戸田 充広

■はじめに

全6回にわたって、趣味・特技を活かした副業(プチ起業)のコツやノウハウをお伝えする「売れる！副業(プチ起業)から独立開業のススメ！」。シリーズ第2回は、『主婦や働く女性にオススメの副業(プチ起業)とは』をお届けします。

ここ数年、「女性起業家」や「起業女子」といった言葉をよく耳にするようになりました。そもそも起業することに男性・女性の別け隔てはありませんが、女性ならではの視点でビジネスを起こして大成功したという話はよく聞きます。

例えば、自転車のハンドルに傘を固定する留め具を発明して大ヒット商品にしたのは女性ですし、歴史を遡ればビールを発明したのも女性だと言われています。

最近では、テレビでも「主婦力がビジネスに」というテーマで、主婦が持つ「コミュニケーションスキル」や「作業効率化のスキル」などが大いに役立つと特集されていました。

実際、私のところにも「主婦」の方や「働く女性」が相談に訪れ、スキマ時間をうまく使ったプチ起業からスタート、やがて大きく収入アップされたという事例が多くあります。今回は、そんな女性向けの副業(プチ起業)と、その実践方法をお伝えしましょう。

■「主婦」や「働く女性」が副業(プチ起業)する時間はあるのか

そもそも、「主婦」や「働く女性」は忙しくて時間がない、だから副業なんて無理というイメージがあります。確かに、ガッツリ取り組む副業は難しいかもしれませんが、スキマ時間を使うプチ起業なら話は別です。1日に1～2時間割くことができれば、取り組むことが可能だからです。

それも、まとまった時間でなくて構いません。例えば、通勤時間の片道20分、往復での40分に、お風呂上がりから寝る前までの30分を加えた合計70分（1時間10分）や、ご主人と子どもさんを見送ったあとの1時間と、家事を終えたあと昼下がりの1時間で合計2時間など、言葉通りスキマ時間の合計で1～2時間確保できれば取り組めるのがプチ起業なのです。



■実際にどんなプチ起業が女性に向いているのか

果たしてそんなスキマ時間で取り組める副業などあるのでしょうか。ここでその具体的な内容を見てみましょう。

副業といっても、ここではプチ起業のことを指していますので、ポイントサイトでポイントを貯めるとか、フリマアプリで不用品を出品するといった場当たり的なお小遣い稼ぎの話ではありません。あなたが持っている趣味や、得意なこと、経験値を生かして、それをお金に変えていくという方法です。

具体的なジャンルとしては・・・

- ハンドメイド作家
- カウンセラー
- お教室の先生
- イベントや講演会の主催



そのほか、アロマ、ペットシッター、ヒーリング、占い、スポーツ教室・・・などなど、挙げだすとキリがありませんが、総括すると

《 自分で付加価値のある商品やサービスを提供して、お客様からお代金をいただく 》というスタイルの副業です。

そしてこれらを大きく

- モノを売る
- 教える
- 相談に乗る

という3つのジャンルに分けることができます。



一つずつ見ていきましょう。

モノを売る

まず、「モノを売る」パターンですが、これにはハンドメイドした自作品を売るケースと、商品を仕入れて売るいわゆる「物販」とがあります。

スキマ時間でできるだけリスクを小さくしてプチ起業をするのであれば、オススメは前者です。ハンドメイド作品を販売するケースですね。もちろん、作るための技術や、制作時間が必要になりますので、取り組んでから収入が発生するまでには少し時間を要します。

すでに何かを作る技術を持っている人であれば、その分時短できますが、一から作り方を覚えなければならない場合は、根気よく取り組むことが必要となります。細かい作業やモノづくりが好きな人に向いているプチ起業といえるでしょう。

ハンドメイドにもさまざまなジャンルがありますが、実際に私のところで成果を出しておられる事例としては、以下のようなものがあります。

- ビーズアクセサリー
- がま口・革財布
- レジンアクセサリー
- 子ども服
- 天然石アクセサリー
- マクラメ編み
- 羊毛フェルト
- など

それぞれ月に数万円から、数十万円の収入をあげておられます。

教える

次に「教える」です。これは自分が持っているスキルを他人に教えることで授業料としてお代金をいただくというものです。そのため、スキマ時間というよりは、少しまとまった時間が必要になります。

例えば、ハンドメイド教室やお菓子教室、ボイストレーニングや接客マナーなど、いずれも生徒さんと向き合いながら自分のスキルを伝授することになるからです。

普段は、スキマ時間を使ってスキルアップに励んだり、生徒さんを集めるための活動を行ったりしながら、週末や休日などのまとまった時間で教室やレッスンを開催するという流れになるでしょう。

ただし、これらを「通信講座」や「教材販売」というスタイルで事業展開することができれば、時間にしばられることなく、全てをスキマ時間で実践することも可能になるでしょう。実際に、ハンドメイドや、占い教室など、通信講座で成果を上げている方はたくさんおられます。



相談に乗る

最後に「相談に乗る」です。これはカウンセリングやヒーリング、整体やリフレクソロジーといった「対面」でアドバイスや施術をする仕事です。

なかには資格が必要なものもありますが、民間資格の場合は必須ではありません。それ以上に経験値がモノを言う仕事ですので、できれば自分が得意とする分野や過去の経験を活かせるジャンルでスタートするのがいいでしょう。

例えば、夫婦問題カウンセラーとして活動されている主婦の方は、実際にご自身が夫婦問題で悩みを抱え、それを乗り越えられた結果、「同じ悩みを持つ人の役に立ちたい」という思いからカウンセラーとして起業されました。このように、「主婦」の方や「働く女性」でもスキマ時間を活かしてプチ起業する方法はいくらでもあるのです。

■「知ってもらう」、「欲しがってもらう」

では具体的にどのようにすれば、スキマ時間でプチ起業できるのでしょうか。実際に成果を出している方々の例を紹介しながら解説していきます。

まず、ビジネスの基本は「知ってもらう」と「欲しがってもらう」ことです。この2点を実現できれば、多かれ少なかれ収入は発生します。

ならば一人の女性が自分のビジネスを一人でも多くの人に「知ってもらう」「欲しがってもらう」ためにできる手段は何でしょうか。

そうです、ブログや SNS などの個人メディアといわれるものに投稿、発信していくことです。もちろん、その内容や頻度によってどこまで「知ってもらう」「欲しがってもらう」ことができるかわ変わってきますが、まずはこれらをスキマ時間で実践し、少しずつ信頼度と実績を積み上げて行くことで、集客力が付き、プチ起業としての収入が生まれてきます。

それと並行して、SNS のフォロワーをたくさん巻き込んで楽しめる企画を実施するのもひとつの方法です。周りの人を巻き込むことで拡散力を生み出し、知名度を上げることができるからです。

例えば、「ドッグマッサージ」を副業から始めて、とうとう独立開業してしまった女性の場合、ブログ上で「犬の変顔コンテスト」といった企画を実施、多くの飼い主さんが愛犬の変顔写真で参加してくださったことで、一気に知名度が上がり、人気の「ドッグマッサージセラピスト」となりました。

また、あるカウンセラーさんは「相談大会」を実施、匿名で相談ごとを募集して、それに回答するという企画で人気のカウンセラーさんとなり、独立起業されました。

今やちょっとしたアイデアで大きく拡散される仕組みが既に世の中にありますので、これらを使わない手はないですね。

しかし、「どれも大変そうなので、フリマアプリで不用品を売るほうが気楽でいい」という声も出そうです。



ちなみに、そうしたお小遣い稼ぎ的なものと、プチ起業との決定的な違いをご存知ですか？
実は、その先に手に入る未来、人生が大きく変わるということなのです。

前回のメルマガで「社会に出ると人生の半分以上は仕事の時間」とお伝えしました。つまり、仕事が辛いものや退屈するものである場合、人生の半分以上が辛い時間であったり、退屈な時間であったりするわけです。これでは人生がもったいなさすぎます。

そうじゃなく、充実して楽しい仕事を持てた場合は、人生も充実して楽しいものになります。プチ起業はまさしくそれを実現させてくれるものなのです。

しかも、頑張り次第で収入は青天井にもなり、本格起業へとつなげていくことも可能です。実際、多くの「主婦」や「働く女性」がプチ起業を始めて、その後本格起業に乗り出しています。

ハンドメイドアクセサリー教室を作り、やがて講師を育て、協会組織にして法人化してしまったり、自分自身がカウンセラーとして活動しながら、更にカウンセラーを増やしてNPO法人化したり。

あなたもあなたの好きなことを活かしながら、将来を見据えたうえでのプチ起業にチャレンジしてみませんか？





◇プロフィール◇

戸田 充広

(社)全日本趣味起業協会代表理事。趣味起業コンサルタント(R)。
経済産業省後援ドリームゲートアドバイザー。

大手旅行会社に12年間勤務後、メキシコ雑貨店として独立するも半年で廃業。
その後、手作りのスペイン語教材の販売を開始、これがヒットとなり再び独立。
2007年より、好きなことを仕事にすることの楽しさと方法を世に広めるべく「趣味起業
コンサルタント(R)」としての活動を開始。これまで約300名以上の趣味起業家を育て
る。

【著書】

「決定版！趣味起業の教科書」(マガジンランド)、「副業図鑑」(総合法令出版社)
ほか多数。

【メディア出演・取材歴】

NHK「あさイチ」、フジテレビ「めざましテレビ」、朝日放送「ワイドスクランブル」、
TBS「Nスタ」、ABCテレビ「おはよう朝日です」、「キャスト」、「プレジデント」、「婦
人公論」「日経マネー」「日経WOMAN」「ケイコとマナブ」「週刊プレイボーイ」「Doman i」
など。